学校番号	1301

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新編古典探究（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古文と漢文の作品を読み、当時の人と現代人との考え方の違いや共通点について考えましょう。
・時代の変化とともに現代とは異なる文化について学びましょう。
・なぜ現代にまで古典文学が伝えられているのかを考えながら読みましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

豊かに想像したり深く共感する力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについて理解し、知識を身に付けている。	文章の内容や展開などについて的確にとらえ、その時代背景や人物背景も踏まえ内容の解釈を深めながら、自分の考えを広げたり深めたりしている。	言語文化に対する関心を深め、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、自己を向上させようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	登場人物の行動に注意して読み、話の展開を把握する。 ［教材］ 十訓抄（大江山の歌）	a：・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている b[読]：文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 c：説話文学に興味をもち、登場人物の言動などから多様な価値観を読み取ろうとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	作者のものの見方、感じ方、考え方を理解し、現代人の考え方と比較する。 ［教材］ 徒然草（花は盛りに）	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広めたり深めたりしている。 c：作者のものの見方を理解し、自分の体験や経験に引き寄せて考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	仏教的無常観にもとづく、作者の思想を理解する。 ［教材］ 方丈記（行く河の流れ）	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：仏教的無常観にもとづく、作者の考えについて理解を深めようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	歌物語の特徴、和歌と地の文の関係や表現技巧を理解し味読する。 ［教材］ 伊勢物語	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：作品の文学史的な位置づけを理解し、登場人物の心情をつかもうとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
ステージ2	漢文調読に習熟する。 ［教材］ 知音	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：故事成語に興味をもち、日本の言語文化に与えた影響について理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	故事成語の意味の成り立ちを理解し、故事・逸話の叙述のおもしろさを味読する。 ［教材］ 塞翁馬	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：作品に興味をもち、読書なども積極的に行おうとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート

	登場人物の人間関係を正確につかみ、それぞれの心理の動きをたどる。 ［教材］ 源氏物語（光源氏の誕生）	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c：平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	作品の持つ虚構性を理解し、和歌などから作品の心情を味わって読む。 ［教材］ 土佐日記	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：旅の描写の中に娘を思い出す作者の心情を理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	長い文章を読み、漢文の読解に慣れる。 ［教材］ 鴻門の会（ 沛公… ／ 樊噲…）	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：『史記』について興味を持ち、登場人物の行動や心情について考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
ステージ3	『大鏡』の構成と内容、歴史物語としての特色を理解する。 ［教材］ 大鏡（花山院の出家）	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 c：歴史物語の特徴をふまえ、人物や事件についての作者の視点を考えようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	和歌の発想や表現、韻律、修辞法など、独自の表現方法を理解する。 ［教材］ 万葉集	a：古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 b[読]：古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：歌の内容だけでなく、万葉仮名など、『万葉集』に独自の要素についても理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート
	『古今和歌集』の歌風の特徴をつかむ。 ［教材］ 古今和歌集	a：古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]：必要に応じて書き手の考えや目的、意図をとらえて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c：「仮名序」における和歌がどのようなものかを理解しようとしている。	ワークシート	ワークシート	振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間